

I L C 講演会報告書

報告者

合田 良雄

日 時：平成 26 年 6 月 26 日（木）13：15～17：00

場 所：岩手県民会館中ホール

参加者：海盛会（合田良雄、赤崎光男、川崎勇一、海老原正人）

講演① 「宇宙の始まりに素粒子で迫る」 講師 村山斎 氏

（要旨）

ビッグバンとは、宇宙の初めに起きたとされる大爆発のこと。ビッグバン理論は、今から約 138 億年前に起こった大爆発（ビッグバン）によって、この宇宙が始まり、引き続く宇宙膨張の中で素粒子や原子、分子量、銀河が創られたという理論。

素粒子とは、物質や力を構成する最小単位、それ以上分割できない粒子や陽子や中性子などを構成するクォークがある。

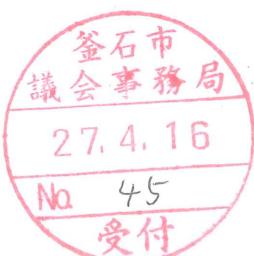
I L C は、素粒子である電子と陽電子を衝突させて新たな素粒子をつくるので反応がわかりやすく、「ヒックス粒子」の詳しい特性を知ることができる。

講演② 「I L C の社会的役割」 講師 駒宮幸男 氏

（要旨）

I L C (International Linear Collider) 国際リニアコライダーとは、全長 31 km～50 km の地下トンネルに建設される大規模研究施設のことと、世界最高、最先端の電子・陽電子衝突型加速器である。世界中の研究者が協力し、「世界に一つだけ」建設しようという計画で進めている。

そして I L C は、三陸海岸にも近い世界最先端の素粒子研究施設となる。I L C を核とした国内外の研究者が居住する国際学術研究都市の形成と、関連産業の集結等を図ることが、子供たちの夢を育み、被災地を含めた東北全体の真の復興につながるものである。



講演③「I L Cの現状と未来に向けて」 講師 山下了 氏

(要旨)

本県の北上山地を候補地として設計が始まったことを踏まえて

- ・加速器関連企業のリストアップ
- ・I L Cによる地域発展の具体案
- ・地域経済効果の調査
- ・被災地への優先施策案の検討

など地元として必要として指摘。

「地域の取り組みの具体像が全国に見えるようになれば広く理解を得られる」と呼びかけた。

県民集会（16：45～16：55）

講演後、「新しい東北の未来を作り出す」ため、I L C実現に向けての決議が、県内政財界、行政関係者、一般ら約 600 名の県民集会で満場一致で採択された。そして今後、「・誘致に関する方針を明確にし、資金分担や研究参加に関する国際調整を速やかに進める・国主導プロジェクトとして実現に向けた国内体制を整える」ことを国に要望していくとした。

岩手の未来を拓く 公開ILC講演会

主催：岩手県国際リニアコライダー推進協議会 後援：岩手県

県民集会

国際リニアコライダー(ILC)の日本誘致実現に向け、最先端の立場で研究・実現推進に取り組んでおられる3名の講師をお迎えし、公開講演会(県民集会)を開催いたします。

13:15 - 13:25 主催者・来賓挨拶

13:25 - 14:25

第1部 「宇宙の始まりに素粒子で迫る」

講師 村山 齊氏

LCC Deputy Director(副ディレクター) / UCバークレー校教授
東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構 機構長 / ILC戦略会議委員



14:35 - 15:35

第2部 「ILCの社会的役割」

講師 駒宮 幸男氏

リニアコライダー国際推進委員会 (Linear Collider Board) 委員長 / 高エネルギー委員会・委員長、
東京大学大学院理学系研究科 教授 / 東京大学素粒子物理国際研究センター・センター長



15:45 - 16:45

第3部 「ILCの現状と未来に向けて」

講師 山下 了氏

ILC戦略会議議長 / 東京大学素粒子物理国際研究センター・准教授



16:45 - 16:55 県民決議

平成26年

6月26日(木)

講演会 13:15 - 17:00 (入場無料)

岩手県民会館中ホール (12:30開場)

懇談会 17:30 - 18:45

ホテル東日本3階 (会費5千円:当日会場にて受付)

■申込み方法:裏面申込書に必要事項を記入してFAXまたは同事項を記入してEメールでお申込み下さい。

定員:講演会 600名 / 懇談会 200名 (※講演会のみ、懇談会のみの参加も可能です) ■その他:駐車台数に限りがございますので、公共交通機関、近隣駐車場等をご利用下さい。

申込み・問い合わせ先 岩手県国際リニアコライダー推進協議会

TEL 019-624-5880 FAX 019-654-1588 E-mail daihyo@ccimorioka.or.jp

画像提供:CERN・AAA